

取引先の経営改善や成長力の強化

① ライフステージ別の長期資金残高（2019年3月末） 340億円

宮城県



ライフステージ別の長期資金

プロパー・制度資金	JA 信連	新規就農関連資金	農業近代化資金	負債整理資金
		75百万円	3,711百万円	413百万円
			アグリマイティー資金	
			6,481百万円	
			農機ハウスローン	
154百万円				
その他農業者向け資金				
13,423百万円				
金庫	農業者向け資金			
	3,563百万円			
日本公庫受託資金	青年等就農資金	農業経営基盤強化資金（スーパーL）		
	460百万円	2,309百万円		

農業関連団体等

その他農業関連資金
0百万円

その他農業関連資金
3,365百万円

※上記残高は、長期資金(災害資金除く)のみを集計しているため、ディスクロージャー誌等の残高数値と異なります。

ライフステージ別に応じた支援事例

業種	水稲・畑作	使 途	収入減少影響緩和対策
経 緯 ・ 目 的	2015年6月より、米・畑作物の収入減少影響緩和対策（ナラシ対策）において、必要となる農業者の積立金を、補てん金が交付になるまでの間、融通することを目的に取組みを行っています。 国より発行されたナラシ対策積立額の範囲内で融資を行い、金利は固定0.5%（JAの利子補給により末端金利0.0%）です。		
効 果	組合員の方のなかには、無利子で利用できて助かるとの声もありました。また、融資担当者と営農担当者が情報を共有し取り組んでおり、JA内のさらなる連携強化にも繋がっています。		